



ハイエンドラグジュアリーラボファチャーブランド'enoosa'(イノーサ)

 **アズワン株式会社**

東証プライム (7476)

2024年10月31日

2025年3月期中間決算補足説明資料

1. 25年3月期 中間実績

2. 25年3月期 計画

25年3月期 中間実績

売上高 **486.3億円** 前年同期比 **+10.2%** (+45.1億円)
計画比 **+3.5%** (+16.6億円)

15年連続増収・14年連続過去最高。
品揃え拡大とECでラボ・インダストリー好調。メディカルもプラス転換。

営業利益 **52.7億円** 前年同期比 **+5.9%** (+2.9億円)
計画比 **+6.9%** (+3.4億円)

研究用総合カタログを前出し発刊するも、他販管費抑制し増益確保。

当期純利益 **38.2億円** 前年同期比 **+7.7%** (+2.7億円)
計画比 **+3.0%** (+1.1億円)

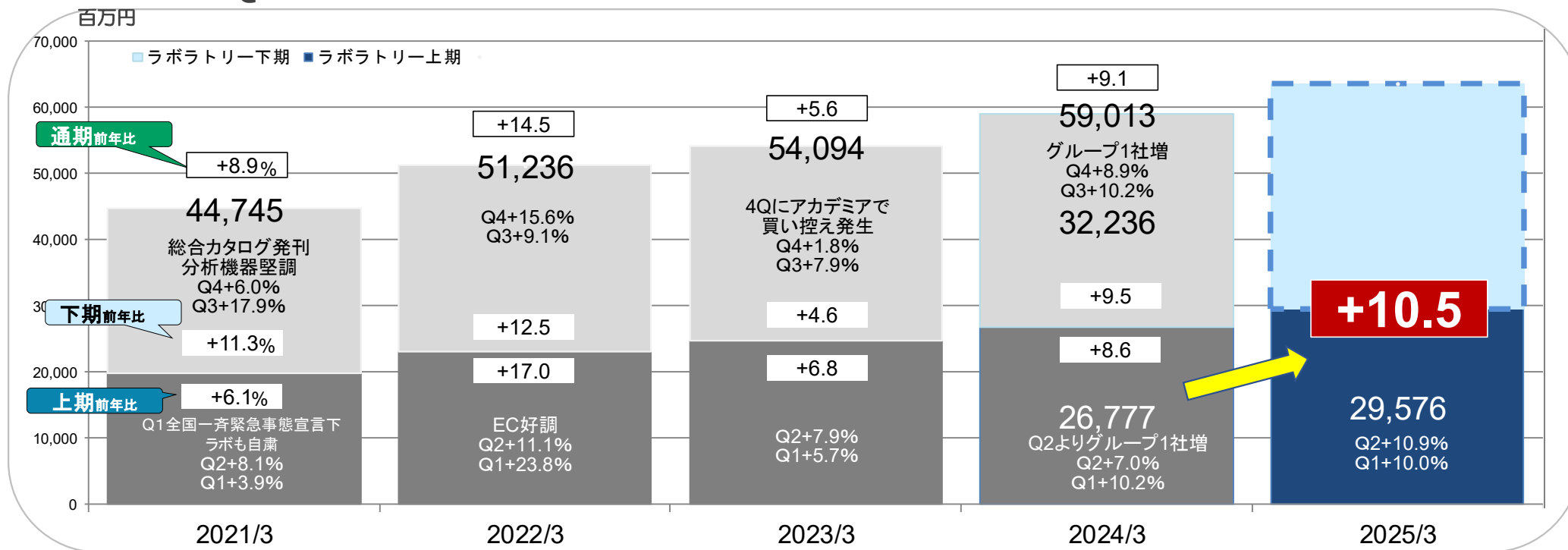
過去最高を更新。

売上高 295.8億円

前年同期比 **+10.5%** (+28.0億円)

計画比 **+4.0%** (+11.3億円)

- ECチャネル+16億円、プロダクト軸ではWEB単独掲載品で+15億円、高額装置+3.9億円。
- 前年2Qより新規グループ1社加わり3カ月分売上加算。



ラボ・インダストリー部門インダストリー（ID）売上

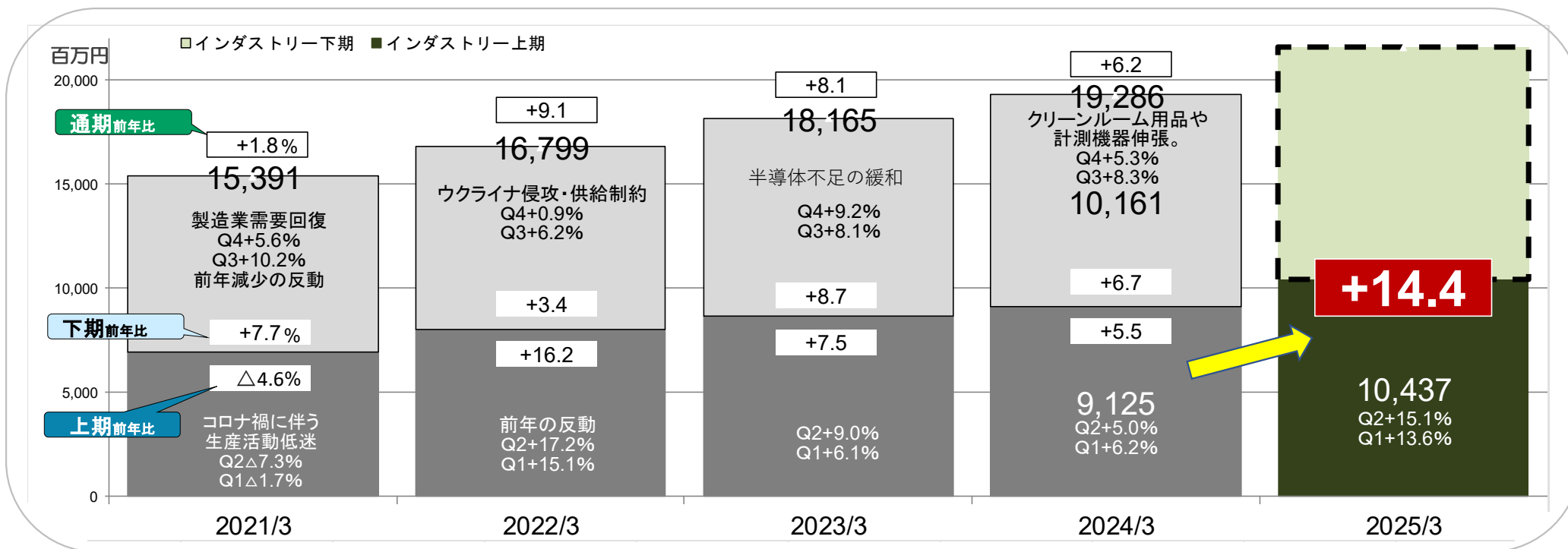
実績

売上高 **104.4億円**

前年同期比 **+14.4%** (+13.1億円)

計画比 **+4.8%** (+4.7億円)

国内生産回帰に伴う周芯波及。ECチャネル+10億円。大口はなく全体的に底上がり。



メディカル（MD）部門売上

実績

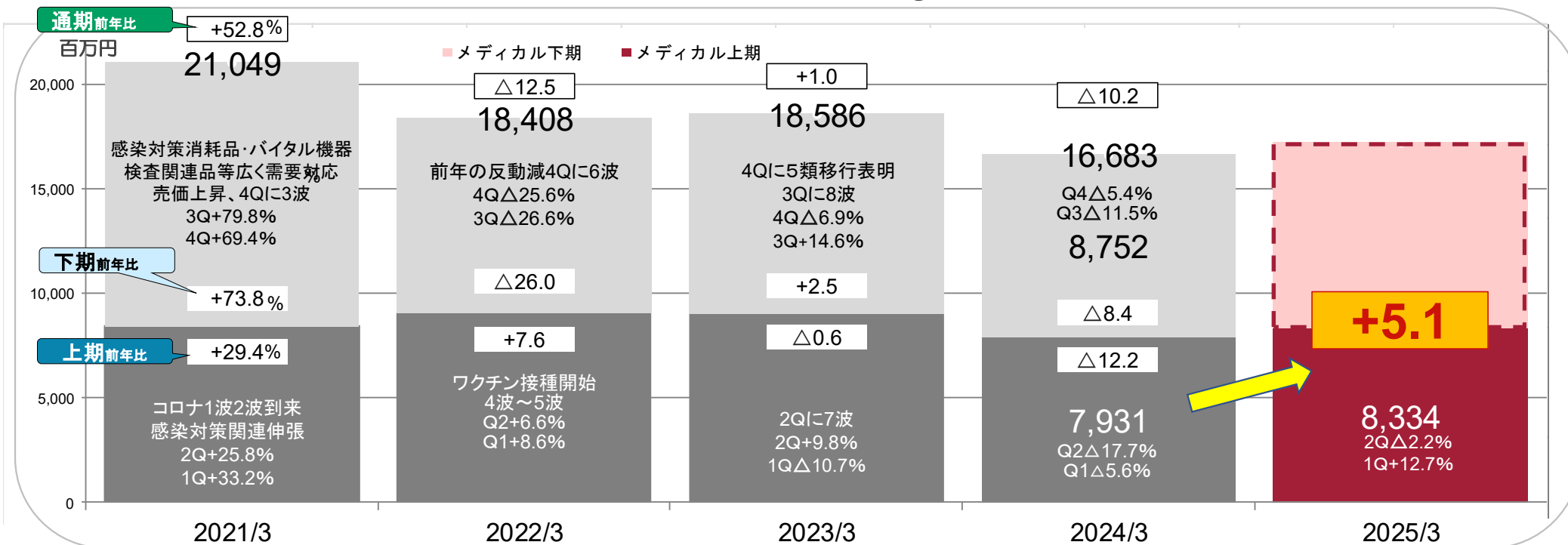
売上高

83.3億円

前年同期比 +5.1% (+4.0億円)

計画比 +0.4% (+0.3億円)

- 1QはECとクリニック向けCPC※設備で二桁成長。1Q、2Qともデジタル購買で効率化を志向する医療機関のOCEAN※発注急増（22軒）。
- 一方、薬価改定や働き方・待遇改善（2024年問題）で病院の経営環境が激変、2Qから物品購入へ影響が顕在化。



※CPC・・・細胞培養加工施設（CPC：Cell Processing Center）

その他売上

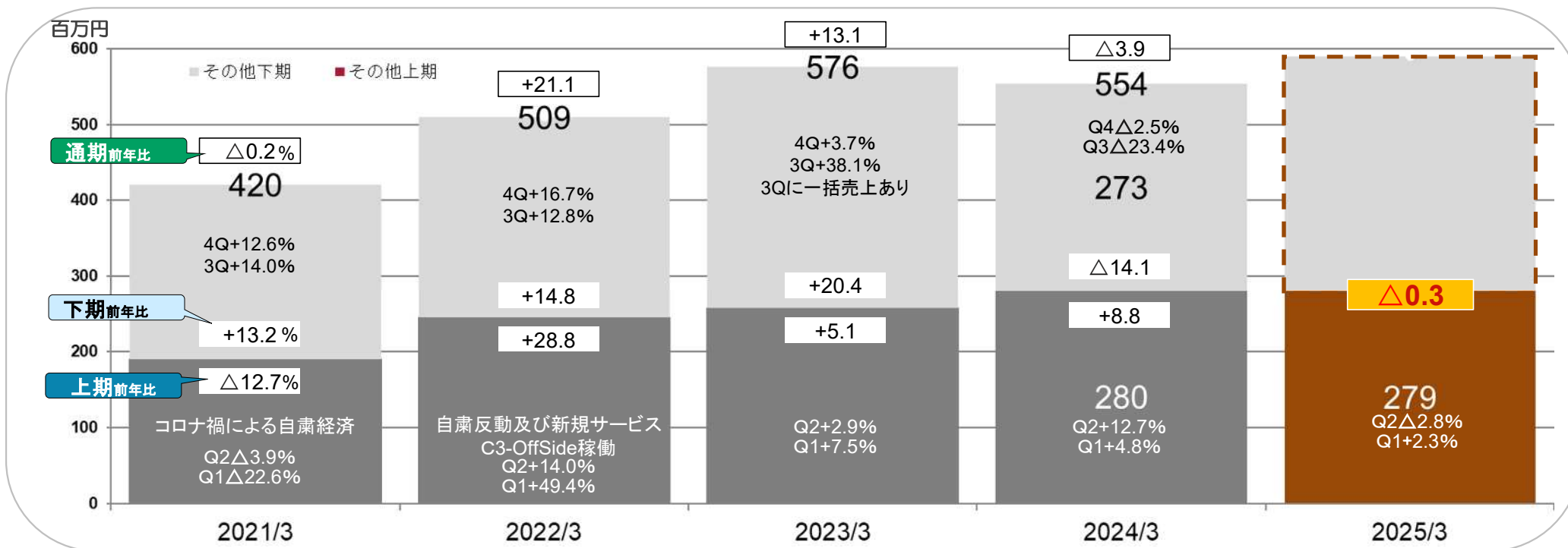
実績

売上高

2.8億円

前年同期比 $\triangle 0.3\%$ ($\triangle 0.0$ 億円)
 計画比 **$+5.0\%$** ($+0.0$ 億円)

- 子会社トライアンフ21が試薬や研究用物品の購買マッチングをする購買代行システムを運用し手数料売上として計上
- 前年のシステム開発売上の反動減があるものの、事業のベースであるシステム利用売상을伸ばし前年並みへ。



営業利益増減理由（粗利）

実績

売上総利益 147.2億円

前年同期比 **+6.5%** (+9.0億円)
 計画比 $\triangle 0.1\%$ ($\triangle 0.2$ 億円)

➤ 柔軟な価格対応で調達コストアップを吸収。一方、売上加算に貢献した大口案件やNB商品の比率が増え、製品ミックスで粗利率低下。

大口案件ミックスによる
率低下 $\triangle 1.1$ 億円

WEB単独掲載品群の
採算性向上 +1.1億円

その他のミックス変化
 $\triangle 4.7$ 億円

販売増
+13.7億円
(理論値)

+9.0億円

138.2億円
31.3%

23/9

147.2億円
30.3%

24/9

四半期粗利率	22/3	23/3	24/3	25/3
1Q	30.7%	31.4%	31.4%	30.1%
2Q	26.8%	31.5%	31.2%	30.5%
3Q	30.1%	31.3%	30.2%	-
4Q	29.8%	30.7%	29.8%	-

(コロナ禍下での価格変動時の減損)

(単体ベース)

P B・輸入品実績

(前年同期比)
 売上シェア 33.6% ($\triangle 2.5$ p)
 粗利率 $\triangle 1.5$ p (前年同期比)

円安・PB品内でミックス変化

NBのうちWEB単独商品

(前年同期比)
 売上シェア 19.6% (+3.9p)
 粗利率 +1.2p (前年同期比)

営業利益増減理由（販管費）

実績

■ 販管費

94.4億円

前年同期比

+6.8% (+6.0億円)

計画比

△3.6% (△3.5億円)

▶ 中文カタログを4年ぶりに発刊、毎年3Q計上の総合カタログを前倒し発刊。全体として、抑制気味に推移。

販管費	2023/9	2024/9	計画比		前年同期比		補足
			増減額	増減率	増減額	増減率	
販管費	8,847	9,449	△354	△3.6%	+601	+6.8%	前年7月よりグループ1社増にて1Q分+0.9億円 (+1%相当) 増
広告宣伝費	202	477	△75	△13.7%	275	+136.1%	4年ぶり中文カタログ発刊 (0.6億円) 及び研究用総合カタログ発刊 (1.5億円) の前倒しでカタログ費増
うちかがり費	7	241	△2	△0.8%	233	+2918.3%	
人件費	3,058	3,282	△84	△2.5%	+223	+7.3%	期中平均人数前年702→740人 (+38人) 賃上げ4%
うち退職給付関連	55	57	△13	△19.0%	1	+3.5%	前年7月よりグループ1社増にて1Q分+0.5億円増
運賃・倉庫作業料	2,269	2,543	13	0.5%	+274	+12.1%	売上成長+作業人件費増
研究開発費	4	5	△14	△72.8%	0	+14.6%	PB品開発費用
不動産賃借料	1,000	732	17	2.4%	▲268	▲26.8%	外部倉庫返却&一時的減少2.1億円
減価償却費	434	418	△22	△5.1%	▲16	▲3.7%	
ソフト償却費	223	247	△16	△6.3%	+23	+10.4%	
その他	1,652	1,741	△172	△9.0%	+88	+5.3%	前年比：手数料、コンピュータ料等増 計画比：消耗品、修繕費、雑費、行動関連費、コンピュータ料、手数料等抑制

(単位：百万円)

- 拡大中の品揃えとECとの相乗効果が売上寄与。
- ラボ・インダストリーが好調持続。メディカルもプラスに転換。

	2023/9		2024/9		計画比		前年同期比		(単位：百万円) 補足
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率	
売上高	44,113	100.0%	48,626	100.0%	1,656	+3.5%	+4,513	+10.2%	メディカルの下げ止まり、ラボ・インダストリーの続伸により、前年の年間増加額を半年で上回る。
売上総利益	13,822	31.3%	14,717	30.3%	△ 16	△ 1.1p	+895	△ 1.1p	高額機器案件増加、新規取り扱いNB商品の売れ行き拡大に伴い製品ミックスが変化。
営業利益	4,974	11.3%	5,268	10.8%	+338	+6.9%	293	+5.9%	計画は前年比で減益であったが、増益に転じた
経常利益	5,167	11.7%	5,579	11.5%	+279	+5.3%	+411	+8.0%	前年比：為替差損の減少等
特別損益	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	
中間純利益	3,550	8.0%	3,822	7.9%	+112	+3.0%	+271	+7.7%	
※ 中間純利益/1株(円)	49.05		53.37		1.56 +3.0%		+4.32 +8.8%		

※2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。2023年に遡及して反映しています。

25年3月期 計画

25/3期 損益計算書計画

計画

(単位：百万円)

	2024/3実績		2025/3計画		中間期進捗率			通期前年比		補 足
	金額	売上比	金額	売上比	中間対計画	上期計画VS 通期計画	前年中間VS 通期実績	増減額	増減率	
売上高	95,536	100.0%	101,230	100.0%	48.0%	46.4%	46.2%	+5,693	+6.0%	前年より早い進捗で推移
売上総利益	29,249	30.6%	31,218	30.8%	47.1%	47.2%	47.3%	+1,968	+0.2p	
営業利益	10,435	10.9%	11,030	10.9%	47.8%	44.7%	47.7%	+594	+5.7%	
経常利益	10,825	11.3%	11,600	11.5%	48.1%	45.7%	47.7%	+774	+7.2%	
特別損益	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	0	-	
当期純利益	7,500	7.9%	8,060	8.0%	47.4%	46.0%	47.3%	+559	+7.5%	
※ 当期純利益/1株(円)	103.65		112.52		47.4%	46.0%	47.3%	8.87	+8.6%	
※ 配当金/1株(円)	56.00		57.00		49.1%	47.4%	37.9%	1.00	+1.8%	

※2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、2024年3月期期首に当該分割が行われたと仮定して、1株あたりの当期純利益及び配当金を算定しております。

販管費

201.9億円

前年比 **+7.3%**
+13.7億円

販管費	2024/3 実績	2025/3 通期計画	中間期進捗率			通期前年比		補 足
			中間対通 期計画	上期計画VS 通期計画	前年中間VS 通期実績	増減額	増減率	
販管費	18,813	20,188	+46.8%	+48.6%	+47.0%	+1,374	+7.3%	抑制気味で進捗 期初予算変更なし
広告宣伝費	545	872	+54.7%	+63.4%	+37.1%	+327	+60.0%	
うち加ガ費	129	278	+86.6%	+87.4%	+6.2%	+148	+114.6%	
人件費	6,709	6,936	+47.3%	+48.5%	+45.6%	+226	+3.4%	
うち退職給付関連	70	142	40.5%	50.0%	79.6%	+72	103.2%	
運賃・倉庫作業料	4,757	5,224	+48.7%	+48.4%	+47.7%	+467	+9.8%	
研究開発費	17	46	+11.8%	+43.4%	+27.9%	+29	+171.4%	
不動産賃借料	1,993	1,645	+44.5%	+43.5%	+50.2%	△ 347	△17.4%	
減価償却費	912	889	+47.1%	+49.6%	+47.6%	△ 23	△2.6%	
ソフト償却費	482	583	+42.3%	+45.2%	+46.4%	+101	+21.1%	
その他	3,396	3,989	+43.6%	+48.0%	+48.7%	+593	+17.5%	

(単位：百万円)

環境変化

- ・想定以上の**医療機関の経営環境悪化の急速な顕在化**（薬価、2024問題）
- ・昨年下期の粗利率が継続。円安進行もあり、例年での上期での粗利率回復の鈍り
- ・ECを活用するDX機運は想定以上。ラボ・インダストリーの売上を加速させ、メディカルのOCEAN接続数も加速
- ・生産現場の景況感も持続し、**インダストリーの成長**を後押ししている

売上高達成への道筋

- ・医療機関の経営効率化に対し、OCEANによる物品購買・在庫管理のデジタル化を推進
- ・品揃え×EC×DXで**ラボ・インダストリーの加速度を維持**し、メディカルのリスクをカバー

利益達成への道筋

- ・**ラボ・インダストリーにて計画売上上振れを目指し、粗利額積み増しを狙う**
- ・商品特性によるプライシングの精緻化により、粗利益の積み上げを図る
- ・人的資本への投資や効率化へ必要な支出は積極的に行うものの、販管費コントロールにより、販管費率を引き下げ、より多く利益を残す

期初計画達成

- ・**14期連続増配へ**

中期経営計画

売上を積み、収益性を高め、販管費をセーブし、中期経営計画の数値目標への肉薄したい

25/3期 分野別通期売上計画

計画

	上期実績	計画比	計画比 伸率(%)	前年 同期比	伸率 (%)	通期計画	前年 同期比	伸率 (%)	上期進捗率 (上期実績/ 通期計画)	参考 予定進捗率 上期計画 /通期計画	参考 前上期実績/ 前通期実績
ラボラトリー	29,575	+1,134	+4.0%	+2,798	10.5%	62,372	+3,359	+5.7%	47.4%	↑ 45.6%	↑ 45.4%
	<p>上期は高額装置の受注もあり、高い進捗。下期も品揃え・サービス・ECの優位性を統合し、高い成長を目指したい。</p>										
インダストリー	10,437	+474	+4.8%	+1,312	14.4%	21,098	+1,812	+9.4%	49.5%	↑ 47.2%	↑ 47.3%
	<p>半導体等の国内回帰はこの周辺業界に波及。上期は高い進捗、下期も継続させたい。</p>										
メディカル	8,334	+34	+0.4%	+403	5.1%	17,197	+514	+3.1%	48.5%	↑ 48.3%	↑ 47.5%
	<p>上期は計画通りの進捗となったが、2Qから医療機関の経営環境激変が顕在化し失速。必要最低限のみの購買行動が長引くと、期初計画へのリスクとなる。</p>										
その他	279	+13	+5.0%	△1	△0.3%	560	+7	+1.3%	49.8%	↑ 47.5%	↓ 50.7%
	<p>購買代行システム利用先増でベース売上は拡大。</p>										
合計	48,626	+1,657	+3.5%	+4,513	10.2%	101,230	+5,693	+6.0%	48.0%	↑ 46.4%	↑ 46.2%

➤ oceanとネット通販が進捗率50%超え（前年46%台）

単位：百万円

	24/3 実績	25/3 上実績	計画比	計画比 伸率(%)	前年 同期比	伸率 (%)	25/3 年計画	前年 同期比	伸率 (%)	上期進捗率 (実績/通期 計画)	参考 予定進捗率 上期計画 /通期計画	参考 前上期実績 / 前通期実績
ocean	13,237	7,395	+365	+5.2	+1,230	+19.9	14,800	+1,562	+11.8	50.0%	47.5%	46.6%
接続数	339社	379社	—	—	+68(+40)社 vs.9月(vs.3月)	+37.7	389社	+50社	+14.7	80.0% 40/50	—	48.1%
Wave	1,328	784	△53	△6.4	+214	+37.7	2,000	+671	+50.6	39.2%	—	42.9%
稼働ユーザー数	4,103	4,727	—	—	+1,112(+624)	—	—	—	—	—	—	59.4%
アカウント数	17,693 社	19,205 社	—	—	+3,937(+1,512) vs.9月(vs.3月)社	—	23,000 社	+5,307 社	+30.0	28.5% 1,512/5,307	—	36.4%
AXEL Shop	2,110	1,126	△47	△4.0	+116	+11.5	2,500	+389	+18.5	45.1%	47.0%	47.9%
ネット通販	11,151	6,579	+539	+8.9	+1,425	+27.7	12,810	+1,658	+14.9	51.4%	47.2%	46.2%
EC計	27,827	15,884	+803	+5.3	+2,986	+23.2	32,110	+4,283	+15.4	49.5%	47.0%	46.4%

➤ 中国為替想定レート1元 = 18.5円。円安でプラス。その他海外進捗率52%と好調。

中国	3,269	1,616	+137	+9.3	+47	+3.0	3,350	80	+2.5	48.2%	44.1%	48.0%
その他海外	1,899	1,060	+212	+24.9	+302	+39.8	2,010	111	+5.9	52.7%	42.2%	39.9%
海外計	5,169	2,677	+349	+15.0	+349	+15.0	5,361	+192	+3.7	49.9%	43.4%	45.0%

※ECはLB/ID/MDそれぞれに売上計上されます。海外はLBに売上計上されます。

主要施策プロダクト軸計画・進捗

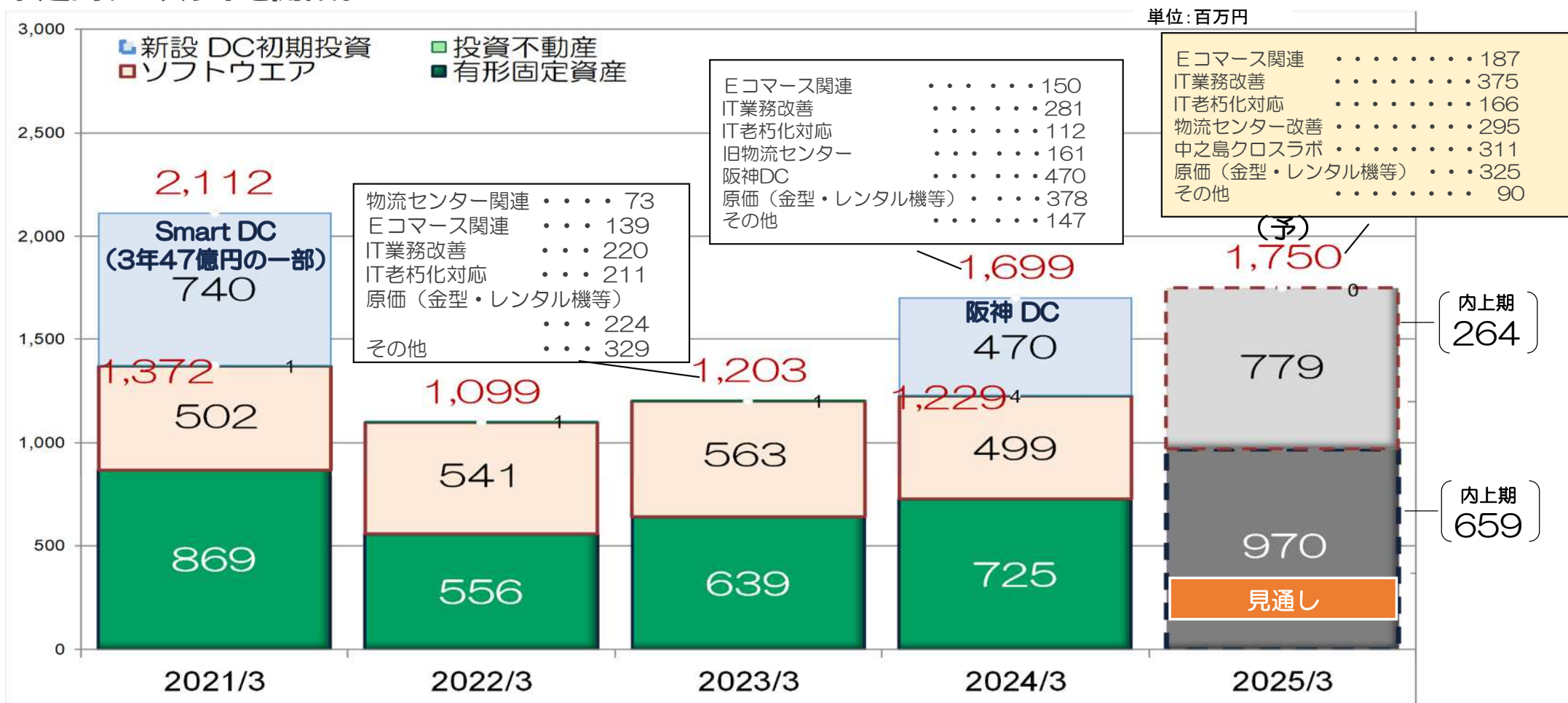
計画

- 品揃えの拡大は、確実に売上に貢献中。
- 9年前7万点だった品揃えは中計目標1000万点達成済。1.2倍の1,200万点を目指す。
- サービス売上は特注が鈍化。中古や校正は高い伸び。

	24/3 実績	25/3 上実績	計画比	計画比 伸率(%)	前年 同期比	伸率 (%)	25/3 年計画	前年 同期比	伸率 (%)	上期進捗率 (実績/年間計 画)	参考 予定進捗率 上期計画 /通期計画	参考 前上期実績 /前通期実績
品揃え	万点 1,060	万点 1,150	—	—	万点 +150 (+90)		万点 1,200	万点 +140	% +13.2	% 64.3	—	% 63.2
WEB単独掲載 品売上高	百万円 15,121	百万円 9,290	—	—	百万円 +2,567	% +38.2	百万円 18,200	百万円 +3,079	% +20.4	% 51.0	—	% 44.5
サービス売上	百万円 3,559	百万円 1,699	百万円 △75	% △4.3	百万円 +129	% +8.2	百万円 4,058	百万円 +499	% +14.0	% 41.9	% 43.7	% 44.1

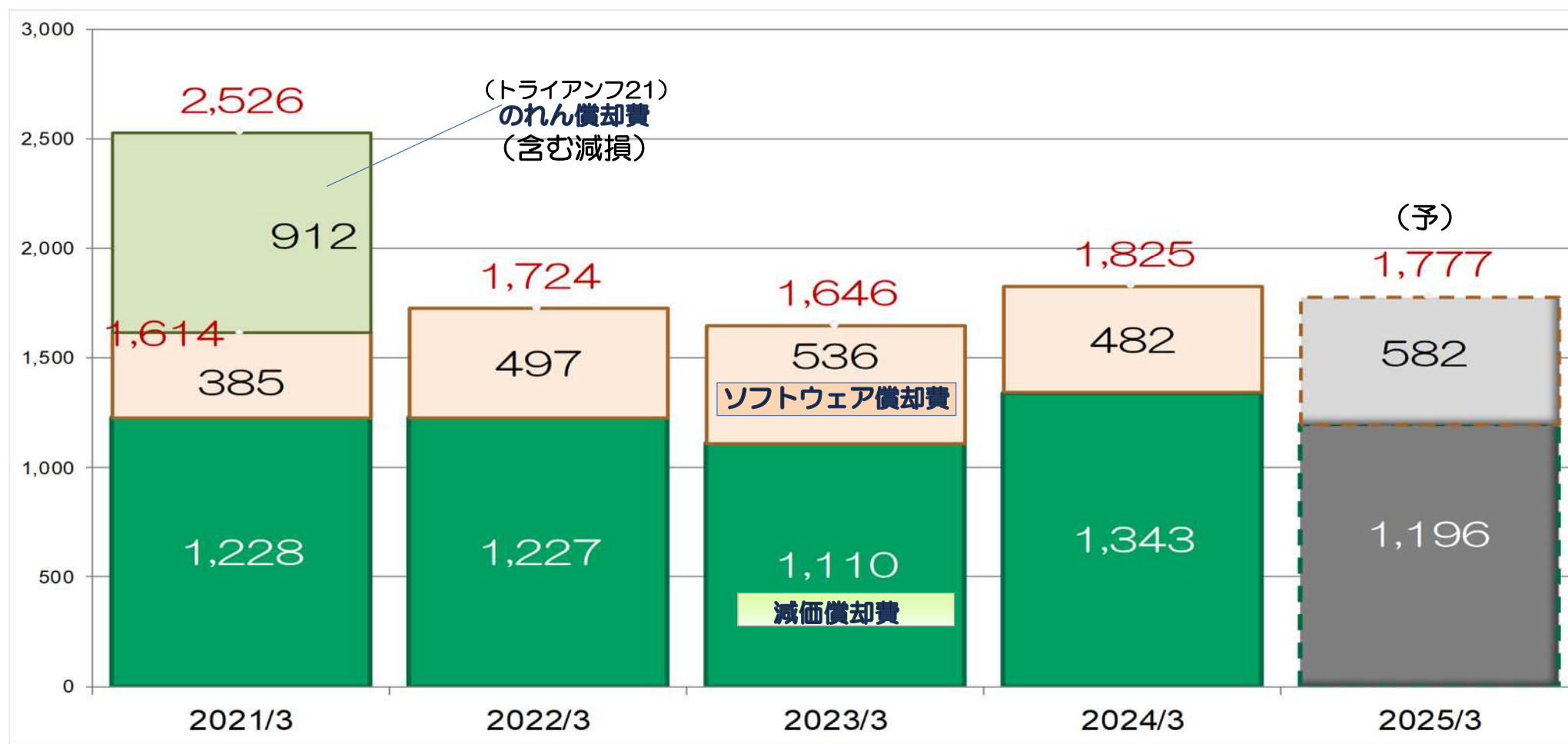
※WEB単独商品売上及びサービス売上はLB/ID/MDそれぞれに売上計上します。

➤ 大阪府の未来医療国際拠点「未来医療R&Dセンター」に再生医療関連商材の情報発信拠点として中之島クロスラボを開設。



➤ 例年並みを見込む。

単位：百万円



決算概要・中期経営計画・ビジネスモデル等にご質問がございましたらこちらまでご連絡ください。

広報 I R 部

06-6447-8821

asone_ir@so.as-1.co.jp

中期経営計画2022年5月修正版

https://ssl4.eir-parts.net/doc/7476/ir_material_for_fiscal_ym1/118558/00.pdf

ビジネスモデル解説資料2024年9月改定版

https://ssl4.eir-parts.net/doc/7476/ir_material_for_fiscal_ym8/133377/00.pdf